

い・こ・う 1・5・0、これからも

10月21日（土）、150周年記念運動会を行いました。

どの競技、演技でも子どもたちの力いっぱいの姿と笑顔が見られ、大変すばらしい運動会になりました。私は来賓の方々といっしょに、本部テントの中で「がんばれ」と応援し、拍手を送り続けていました。応援せずにはいられない、一生懸命さの伝わる子どもたちの姿でした。

今年度の運動会が、150周年記念にふさわしいものとなって、大変うれしく思いました。



振替休日明けの週は、各教室で振り返りを行っていました。自分のめあてに対する運動会での取り組みを「キャリアパスポート」に記録していました。各教室とも大変落ち着いた様子で、やりきった満足感、充実感にあふれていたように思います。

25日（水）朝、5、6年生は体育館に集まりソーラン節の振り返りを行っていました。練習で6年生から5年生に振付けを教えるグループ組みを行っていて、そのグループごとに出来栄や感想を伝え合っていました。その後の全体に向けての発表では、やはり満足感とともに、釜利谷小の伝統について考えた話が出ていました。5年生は来年度、151年目の6年生として記念の法被を身に付け、これから引き継いでいくこととしました。また今回まのあたりにした、あこがれるような5、6年生たちの姿によって、下級生たちは「自分たちもあんな風にならなう」という意欲をもち、これからの運動会をよりよいものにして、また釜利谷小学校をいちだんとよい学校にする努力をしていこうと思われました。